

平成 2 6 年 度

主 要 施 策 の 成 果

那 珂 川 町

平成26年度主要施策の成果（一般会計）

議会費関係

1 議会開催日数

○定例会	4回	会期日数	37日
○臨時会	1回	会期日数	1日

2 付議事件数

○町長提出	100件				
・条例	40件	・予算	28件	・決算	9件
・その他	17件	・専決、報告	6件		
○議員提出	43件				
・条例	2件	・報告	27件	・その他	14件

3 請願・陳情

○受付件数	17件
○意見書提出	5件

4 一般質問の人数

6月	6人	9月	8人	
12月	9人	3月	4人	計27人

5 委員会

○議会運営委員会	8回
○常任委員会	35回
・総務企画常任委員会	7回
・教育民生常任委員会	15回
・産業建設常任委員会	13回
○広報特別委員会	17回
○議会改革特別委員会	17回
○資格審査特別委員会	7回
○庁舎建設に係る議員懇談会	7回

6 議員派遣

○議員研修

・町村議会議員研修会(宇都宮市) 平成26年11月28日

○行政調査

・宮城県大河原町、利府町 平成26年11月10日～11日

総務費関係

1 人事関係(一般職員)

(1)職員数の状況

	平成26年3月31日現在	平成27年3月31日現在
一般職	200人	195人
技能労務職	10人	8人
計	210人	203人

(注)年度末退職者を除いた人数

(2)新規採用及び退職数の状況

	新規採用者	退職者
一般職	10人	15人
技能労務職	—	2人
計	10人	17人

2 那珂川町自治功労者等表彰

○自治功労者表彰 20名

○高額寄附者感謝状贈呈 2名

3 地方自治功労叙勲

○秋の叙勲

屋代 正人 氏 (瑞宝双光章) 元馬頭町助役

○死亡叙勲

白相 和之進 氏 (旭日単光章) 元小川町議会議員

石川 糸和 氏 (正六位旭日双光章) 元小川町議会議員

4 町有財産管理事業

庁舎及び町有財産の維持管理のほか、新庁舎の整備スケジュールに基づき事業を実施した。

○新庁舎整備事業の促進

・新庁舎建設検討専門委員会の開催	3回
・新庁舎建設実施設計業務委託	21,060千円
・新庁舎建設基本設計、実施設計業務委託	20,740千円
・山村開発センター第一期解体工事監理業務委託	1,685千円
・新庁舎建設第一期造成工事	26,136千円
・山村開発センター第一期解体工事	36,828千円

5 防犯・交通安全対策

犯罪、交通事故のない町を目指し、身近な犯罪防止啓発活動の推進、交通安全教育の実施及び交通安全施設等の整備に努めた。

(1)交通安全対策

○「那珂川町交通事故抑止対策町民の集い」の開催

・平成26年9月1日 小川総合福祉センター

(2)交通指導員の設置

○教育指導員 1名

○一般指導員 6名

(3)交通安全教育の実施

○幼稚園・保育園児童対象 62回 3,125人

○小中学校児童生徒対象 18回 1,091人

○母親対象 7回 294人

○高齢者対象 39回 768人

(4)交通安全施設の整備

○道路反射鏡 3基

○区画線 1,640m

6 地域公共交通対策

住民の交通の利便及び生活と福祉の向上を図るため、デマンドタクシーの実証運行及びコミュニティバス「馬頭烏山線」を運行した。

(1) デマンドタクシー「なかちゃん号」利用実績

平成26年度	利用者計 (月/人)	運行日数 (日)	1日あたり (人/日)	備 考
4月	1,445	21	68.8	
5月	1,457	20	72.9	
6月	1,412	21	67.2	
7月	1,502	22	68.3	
8月	1,455	21	69.3	
9月	1,397	20	69.9	
10月	1,556	22	70.7	
11月	1,320	18	73.3	
12月	1,503	19	79.1	
1月	1,252	19	65.9	
2月	1,373	19	72.3	
3月	1,491	22	67.8	
計	17,163	244	70.3	

☆デマンド交通利用登録者数(平成27年3月31日現在) 3,104人

(2) コミュニティバス「馬頭烏山線」の利用実績

○乗車人数 26,930人

○運行日数 360日

7 企画調整・地域振興

(1) 会議等の開催

まちづくりに資する計画の策定及び推進に関する事項を審議するため、町長の諮問機関である那珂川町まちづくり審議会を2回開催した。町の重要施策の審議及び事務事業の総合的な調整を図るため、庁議を10回開催した。

(2) 総合振興計画の進行管理

まちづくりの基本指針となる那珂川町総合振興計画後期基本計画の重点事務事業など、各種事業の進行管理を行った。

(3) 第2次総合振興計画の策定

まちづくりの基本指針となる第2次那珂川町総合振興計画基本構想の策定を行った。

(4) 過疎地域自立促進計画の進行管理

過疎地域自立促進計画の重点事務事業など、各種事業の進行管理を行った。

(5) 情報システムの総合管理

情報資産を様々な脅威から保護することと、情報資産の機密性、安全性及び可用性を確保していくために那珂川町情報セキュリティポリシーに基づき、情報システムの総合管理を行った。

(6) 学官連携の取組み

大学との相互友好協力協定・相互協力協定に基づき、次の事業を行った。

○学校法人宇都宮美術学院宇都宮メディア・アート専門学校

- ・新商品デザイン事業
- ・PRデザインバックボードのデザイン事業

○国立大学法人宇都宮大学

- ・佐藤豊店ロゴマーク・豊縁デザイン製作

○学校法人帝京大学経済学部地域経済学科

- ・那珂川町ドキュメンタリー映像作成
- ・帝京大学経済学部地域経済学科シンポジウム開催

○学校法人国士舘大学

- ・史跡調査

○学校法人宇都宮学園文星芸術大学

- ・小砂環境芸術祭への参画

(7) まちづくり3大重点プロジェクト

○「情報通信基盤の活用」推進プロジェクト

第2次那珂川町地域情報化基本計画に基づき、情報通信基盤の有効な利活用を図った。

○「自然・環境との共生」推進プロジェクト

那珂川町環境基本計画後期計画に基づき、環境のまちづくり事業を推進した。

・環境のまちづくり推進会議

- ◇ 推進会議 3回
- ◇ 部会（自然環境・生活環境・資源エネルギー・環境学習） 21回
- ◇ 視察（町内 平成26年8月5日） 1回

・光輝くまちづくりプロジェクト

- ◇ 小川総合福祉センター防災型太陽光発電システム整備（事故繰越分）

事業費：49,505千円 太陽光発電整備・周辺工事及び東電負担金

・太陽光発電等設備導入補助

- ◇ 太陽光発電 37件 補助額 5,765千円
- ◇ 高効率給湯器 33件 補助額 1,560千円

行った。また、ホームページのリニューアルに伴い導入したCMSを活用し、迅速で正確な情報の掲載に努めた。

(3) 町政（まちづくり）懇談会の開催

町の行政全般について、町民から広く意見や要望を聞き、それらを町政に反映させるため、町政（まちづくり）懇談会を開催した。

○開催場所 小学校体育館、地区集会所など16会場

○出席者数 410名

○内 容 那珂川町総合振興計画について、那珂川町庁舎建設について、その他

(4) 統計調査

国・県の指定統計として次の調査を実施した。

○学校基本調査

毎年5月1日を基準日として、町内の各小中学校、幼稚園の設置状況（児童生徒数、教諭の配置状況など）を調査した。

○工業統計調査

毎年12月31日を基準日として、町内38調査区の製造業者の事業所（104事業所中、従業員数4人以上の56事業所を対象）の従業員数、売上高、製造品種などの状況を調査した。

○全国消費実態調査

9月から11月までの3か月間、町内2調査区の24世帯を対象に家計の収入・支出及び貯蓄・負債、耐久消費財、住宅・宅地などの家計資産を調査した。

○経済センサス - 基礎調査・商業統計調査

7月1日を基準日として、経済センサス - 基礎調査は、町内の事業所・企業の従業員数、事業の内容、売上金額を調査した。商業統計調査は、経済センサス - 活動調査の2年後に実施され、商品販売額、売場面積などの事業活動の実態を調査した。本年度は同時期に調査対象が重複したため、一体的に実施し、町内38調査区897事業所を調査した。

○農林業センサス

2月1日を基準日として、町内116調査区（集落）の農林業経営体（2,787客体候補中、耕作面積30a以上等の要件を満たした1,239客体が対象）の状況（農業従事者数、耕作面積、作付作物、売上高など）を調査した。

○国勢調査準備（調査区設定等）

来年10月1日を基準日として実施される調査に先立ち、その調査区（129調査区）の設定等を実施した。

(5) 行政事務連絡等

行政区長・班長を委嘱し、事務執行の協力を得た。

○行政区長 37人

○行政班長 195人

(6) 情報公開等

○情報公開の運用状況

実施機関	請求件数	公開	一部公開	非公開
町長	18	18	0	0
教育委員会	4	4	0	0

○個人情報保護の運用状況

個人情報の開示請求はなかった。

9 都市交流

(1) 姉妹都市：アメリカ合衆国ホースヘッズ村

ホースヘッズ村交流事業 平成26年 7月11日～19日 11名
(町内の施設見学や文化交流等)

青少年海外体験学習派遣事業 平成27年 3月13日～24日 15名

(2) 観光交流都市：東京都豊島区のイベントに参加

池袋フォーク&カントリーフェスティバル2014 平成26年 6月 7日～ 8日 6名

東京フラフェスタin池袋 平成26年 7月18日～20日 8名

豊島区ふくろう祭り 平成26年10月11日～12日 6名

10 税務

(1) 町税等収入状況

① 町税

(単位：円、%)

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
町民税	900,076,702	845,841,225	1,973,197	52,262,280	93.97
(1)個人	683,671,702	630,766,025	1,779,597	51,126,080	92.26
現年課税分	633,629,200	618,017,754	0	15,611,446	97.54
滞納繰越分	50,042,502	12,748,271	1,779,597	35,514,634	25.47
(2)法人	216,405,000	215,075,200	193,600	1,136,200	99.39
現年課税分	213,985,300	213,555,900	0	429,400	99.80
滞納繰越分	2,419,700	1,519,300	193,600	706,800	62.79
固定資産税	1,282,975,940	930,487,768	21,207,260	331,280,912	72.53
(1)固定資産税	1,275,830,640	923,342,468	21,207,260	331,280,912	72.37

現年課税分	926,488,100	873,704,914	635,900	52,147,286	94.30
滞納繰越分	349,342,540	49,637,554	20,571,360	279,133,626	14.21
(2)交付金	7,145,300	7,145,300	0	0	100.00
軽自動車税	48,314,740	44,076,000	334,000	3,904,740	91.23
現年課税分	44,601,300	43,415,800	12,000	1,173,500	97.34
滞納繰越分	3,713,440	660,200	322,000	2,731,240	17.78
町たばこ税	130,200,987	130,200,987	0	0	100.00
特別土地保有税	6,438,758	0	0	6,438,758	0.00
現年課税分	0	0	0	0	0.00
滞納繰越分	6,438,758	0	0	6,438,758	0.00
入湯税	17,357,180	17,357,180	0	0	100.00
現年課税分	17,357,180	17,357,180	0	0	100.00
滞納繰越分	0	0	0	0	
町税合計	2,385,364,307	1,967,963,160	23,514,457	393,886,690	82.50
うち現年課税分	1,966,262,067	1,896,252,535	647,900	69,361,632	96.44
うち滞納繰越分	411,956,940	64,565,325	22,866,557	324,525,058	15.67

②国民健康保険税

(単位：円、%)

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
国民健康保険税	717,864,221	541,708,993	11,526,869	164,628,359	75.46
(1)一般被保険者	671,911,344	502,367,342	11,501,019	158,042,983	74.77
医療給付費分 現年課税分	367,403,064	332,883,106	0	34,519,958	90.60
後期高齢者支援金 現年課税分	102,721,637	93,021,914	0	9,699,723	90.56
介護納付金分 現年課税分	43,345,301	37,871,313	0	5,473,988	87.37
医療給付費分 滞納繰越分	120,759,633	28,379,491	10,186,842	82,193,300	23.50
後期高齢者支援金 滞納繰越分	22,720,215	6,604,812	448,288	15,667,115	29.07
介護納付金分 滞納繰越分	14,961,494	3,606,706	865,889	10,488,899	24.11
(2)退職被保険者	45,952,877	39,341,651	25,850	6,585,376	85.61
医療給付費分 現年課税分	25,807,503	24,647,366	0	1,160,137	95.50
後期高齢者支援金 現年課税分	7,168,303	6,845,955	0	322,348	95.50
介護納付金分 現年課税分	6,383,892	6,121,154	0	262,738	95.88
医療給付費分 滞納繰越分	4,649,008	1,170,737	20,950	3,457,321	25.18
後期高齢者支援金 滞納繰越分	1,073,172	299,595	2,200	771,377	27.92
介護納付金分 滞納繰越分	870,999	256,844	2,700	611,455	29.49

③介護保険料

(単位：円，%)

税 目	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
介護保険料	278,438,900	272,820,300	553,700	5,064,900	97.98
(1)特別徴収	252,272,400	252,403,200	0	△130,800	100.05
(2)普通徴収	26,166,500	20,417,100	553,700	5,195,700	78.03
現 年 課 税 分	21,918,700	19,599,300	0	2,319,400	89.42
滞 納 繰 越 分	4,247,800	817,800	553,700	2,876,300	19.25

④後期高齢者医療保険料

(単位：円，%)

税 目	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
後期高齢者医療保険料	114,604,800	113,624,900	3,500	976,400	99.14
(1)特別徴収	91,434,200	91,714,100	0	△279,900	100.31
(2)普通徴収	23,170,600	21,910,800	3,500	1,256,300	94.56
現 年 課 税 分	22,164,200	21,320,500	0	843,700	96.19
滞 納 繰 越 分	1,006,400	590,300	3,500	412,600	58.65

(2)徴収嘱託員収納実績

- 徴収嘱託員 1 人
- 収 納 額 42,326,273 円

(3)税務関係証明等

- 件 数 4,824 件
- 手数料 1,100,390 円

(4)消費税及び地方消費税の引上げ分に伴う社会保障財源交付金の使途について

- 歳入
 - ・ 交付金 36,721,000 円
- 歳出
 - ・ 障害者自立支援事業費 36,352,000 円
 - ・ 健康増進事業費 369,000 円

11 戸籍・住民

住民の動向を記録する住民基本台帳について、転入・転出等の各種届出の正確且つ迅速な処理を行い、住民票や印鑑証明等の証明発行事務のスピードアップに努めた。戸籍・住民票等の件数については次のとおりである。

- 戸籍届出等件数 1,056 件 (届出584件・送付472件)
- 主なものは、出生・死亡・婚姻・離婚・入籍届出等である。

○証明等発行件数	戸籍関係	10,316件
	住民票	9,916件
	印鑑証明	5,547件
	その他	2,696件
○旅券申請・交付件数	申請253件	交付250件

12 選挙

○那珂川町議会議員選挙	平成26年 4月20日執行	投票率：65.61%
○衆議院議員総選挙	平成26年12月14日執行	投票率：56.84%

13 監査委員

(1) 例月出納検査の実施

○4月から毎月実施	計12日
-----------	------

(2) 決算審査・定期監査

○一般会計及び特別会計の審査期間	平成26年7月22日～8月6日
○水道事業の審査日	平成26年 7月 9日
○意見書・監査結果報告書提出日	平成26年 8月22日

(3) 財政援助団体等補助監査

○那珂川町商工会経営改善普及事業費補助金	平成26年10月20日
○那珂川町観光協会補助金	平成26年10月20日
○那珂川町社会福祉協議会運営費、事業費補助金	平成26年11月21日
○那珂川町シルバー人材センター補助金	平成26年11月21日
○小川地区農作物病虫害防除対策事業費補助金	平成26年12月22日
○使用済農業用生産資材適正処理推進事業費補助金	平成26年12月22日
○監査結果報告書提出日	平成27年 1月30日

(4) 財産区特別会計決算審査

○馬頭財産区審査	平成26年 7月23日
○意見書提出日	平成26年 8月22日

民生費関係

1 福祉団体等への支援

地域での要援護者への対応及び地域福祉活動の強化のため、福祉団体等の育成・支援を実施した。

○民生委員児童委員への支援	53人	3,718千円
○社会福祉協議会への支援		
・社会福祉協議会運営費補助金		35,000千円
・社会福祉協議会事業費補助金		2,454千円
○災害見舞金		
・火事2件		200千円
○臨時福祉給付金	3,270人	42,800千円

2 障害者福祉

障害者の自立更生を推進するため、身体障害者巡回診査更生相談、障害福祉サービス(介護、訓練等給付)事業、地域生活支援事業による支援、重度心身障害者への医療費助成、特定疾患患者への見舞金の給付及び補装具の給付を積極的に実施した。

○補装具給付及び修理	23件	1,264千円
○自立支援(更生)医療	42人	26,591千円
○重度心身障害者医療費助成	285人	26,882千円
○特定疾患患者見舞金	122人	4,209千円
○障害者福祉サービス事業	182人	250,075千円
○障害者地域生活支援事業	188人	47,886千円

3 高齢福祉

高齢者の生きがいがづくり及び要援護老人対策として次の事業を実施した。

○敬老会	18会場・1,505人	6,909千円
○敬老祝金 (80、85、90、95歳)	507人	4,030千円
(100歳)	6人	600千円
○緊急通報システム装置の貸付(H27.3.31現在)	71件	3,014千円
○ねたきり老人等寝具洗濯サービス事業	6人	71千円
○軽度生活援助事業	10人	234千円
○老人福祉施設入所措置(H27.3.31現在)	養護17人	39,786千円
○馬頭総合福祉センター管理運営 利用者	21,061人	24,391千円
○小川総合福祉センター管理運営 利用者	27,733人	29,398千円
○シルバー人材センター運営補助		6,000千円
○老人クラブ等社会活動推進事業(補助金)		2,400千円
○介護基盤緊急整備等臨時特例事業費補助金(和見の里山)	116,000千円	
(繰越明許費)		
○介護施設開設準備経費助成特別対策事業交付金(和見の里山)	17,400千円	

4 国民年金

公的年金（国民年金）の必要性を十分に周知させるため、「広報なかがわ」への掲載等により普及推進を図った。

○国民年金被保険者数 3, 413人
(1号:2,630人、3号:783人 ※H27.3月現在)

5 児童福祉

子育てを行っている家庭を支援し、児童の健全育成を図るため、次の事業を実施した。

○保育園の運営 4園／児童数304人 119, 135千円
(児童数内訳：3歳未満118人、3歳49人、4歳以上137人)

○放課後児童クラブの運営 2か所／児童数53人 10, 417千円

○子育て支援センターの運営 利用者数3, 690人 2, 582千円

○遺児手当の支給 4人 153千円

○児童手当の支給

区 分	支給月額(円)	延児童数(人)	支給金額(千円)
3歳未満	15, 000	2, 808	42, 120
小学校修了前(第1子・第2子)	10, 000	9, 787	97, 870
小学校修了前(第3子以降)	15, 000	1, 898	28, 470
中学校修了前	10, 000	5, 480	54, 800
特例給付	5, 000	203	1, 015
合 計		20, 176	224, 275

○子育て世帯臨時特例給付金 1, 568人 15, 680千円

○子ども、子育て支援新制度対策

・子ども、子育て会議 7回

○児童虐待防止対策

・要保護児童対策地域協議会 代表者会議 1回
実務担当者会議 11回

○医療費助成事業

事業名	対象人数(人)	助成人数(人)	助成件数(件)	助成額(千円)
こども医療費助成	865	1, 235	17, 203	22, 003
妊産婦医療費助成	85	66	506	2, 592
ひとり親家庭医療費助成	491	269	9, 318	6, 585
養育医療費助成	2	2	4	307
育成医療費助成	6	4	11	332

衛生費関係

1 保健予防

人生80年時代を迎え、町民の健康問題は最重要課題であり、「自分の健康は自分で守る」という意識の高揚と、町民の健康水準の向上を図るため、健康づくり及び疾病予防対策事業を実施した。

(1)健康づくり推進事業

ライフスタイルの多様化に伴い増加している生活習慣病を予防改善するために、栄養・食生活、運動・身体活動の見直しや習慣化について実践できるよう支援した。

○メンバーズらくらく倶楽部	25回	325人
○食生活改善推進員協議会	19回	300人
○その他		
・「広報なかがわ」による啓発活動		12回
・「福祉まつり」での減塩食普及及び啓発活動	1回	130人
・「福祉まつり」での体組成測定	1回	82人

(2)生活習慣病予防対策事業

青壮年期からの生活習慣病予防と疾病の早期発見、早期治療を目的に、健康増進法に基づき、総合的な保健事業を実施した。

また、国の施策である「がん検診推進事業」及び「働く世代の女性支援のためのがん検診事業」により、特定の年齢のがん検診の自己負担金を無料とし、受診率の向上を図った。

○病態別栄養相談	9回	9人
○訪問指導	随時	15人
○基本健康診査(20～39歳)	26回	378人
○胃がん検診(20歳～)	26回	1,503人
○子宮がん検診(集団検診)(20歳～)	14回	1,201人
(うち、がん検診推進事業受診者	53人)	
○子宮がん検診(個別検診)	6～2月	23人
(がん検診推進事業)		
○乳がん検診(20歳～)	14回	1,627人
(うち、がん検診推進事業受診者	217人)	
○乳がん検診(個別検診)	5回	26人
(がん検診推進事業)		
○大腸がん検診(20歳～)	26回	2,593人
(うち、がん検診推進事業受診者	225人)	

○肺がん検診（20歳～）	26回	2,638人
○前立腺がん検診	14回	905人
○肝炎ウィルス検診	26回	264人
○骨粗しょう症検診	14回	205人
○歯周疾患検診	7～9月	84人
○精神保健相談会	11回	35人
○生活習慣病予防教室「なかがわフィットネス倶楽部」 パワーアップコース	16回	206人
○糖尿病教室「おいしく食べよう会」	1回	20人

(3) 母子保健対策事業

母子の一貫した健康管理を目指し、母子保健法に基づく健康教育・相談及び各種健診を実施した。また、成長過程におけるさまざまな発達課題に対して、関係機関と連携をとりながら、児の健やかな成長を促すことを目的とした発達障害児支援事業を実施した。

○乳児訪問（こんにちは赤ちゃん事業）	随時	87人
○母子健康手帳の交付	随時	105人
○乳児健診（4か月・8か月）	12回	153人
○1歳児相談	6回	79人
○1歳6か月児健診	6回	83人
○2歳児相談	6回	90人
○3歳児健診	6回	110人
○3歳児精密健康診査	随時	6人
○虫歯予防教室（フッ素塗布）	12回	503人
○妊産婦一般健康診査	随時	1,118人
○きらきらベビークラス	21回	253人
○マタニティクラス	12回	22人
○子ども栄養相談	5回	15人
○のびのび発達相談	10回	203人
○乳幼児発達相談	21回	60人
○ひまわり教室（早期教育相談グループ教室）	11回	106人
○子育て支援講演会	1回	150人
○ベビープログラム	12回	68人
○思春期教室（小学校2校・中学校2校）	4回	231人
○母子保健推進員研修会	1回	11人

(4) 感染症予防対策事業

結核及び各種感染症の発症予防のため、予防接種法に基づく各種予防接種を実施した。また、高齢者の肺炎罹患による重篤化予防のため、肺炎球菌ワクチンの助成を実施した。国の「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業」により、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種費用の助成を実施した。

○定期予防接種	・ B C G 接種	8 1 回
	・ ポリオ	8 6 回
	・ 麻しん・風しん混合	1 8 6 回
	・ 二種混合	1 3 0 回
	・ 三種混合	3 8 回
	・ 四種混合	3 0 2 回
	・ インフルエンザ（高齢者）	4, 2 3 5 回
	・ 肺炎球菌ワクチン（高齢者）	7 3 3 回
	・ 日本脳炎	4 0 3 回
	・ ヒブワクチン	3 3 2 回
	・ 小児用肺炎球菌ワクチン	3 3 0 回
	・ 水痘	1 7 3 回
○任意予防接種の助成	・ 肺炎球菌ワクチン（高齢者）	2 0 6 回
	・ 風しんワクチン	8 回

(5) へき地医療対策事業

無医地区住民の医療を確保するため、へき地歯科巡回診療を実施した。

○対象地区：大内・大那地・小砂	1 8 回	延 9 6 人
-----------------	-------	---------

2 環境衛生

住民の生活環境の整備を図るため、次の事業を実施した。

(1) 廃棄物収集処理対策事業

廃棄物の分別収集とリサイクルに取り組むために、適正な廃棄物収集事業を実施した。

○廃棄物内訳

・可燃ごみ	4, 0 9 2 t	※資源ごみ内訳 ・スチール缶 3 9 t ・アルミ缶 7 t ・ペットボトル 4 4 t ・びん類 1 6 0 t ・紙類 4 2 0 t ・布類 9 8 t
・不燃ごみ	2 6 5 t	
・資源ごみ	7 6 8 t	
・粗大ごみ	1 2 5 t	
・有害ごみ	6 t	

○搬入内訳

- ・委託業者収集搬入 4, 328 t
- ・直接搬入 928 t

(2)畜犬対策事業

動物愛護について正しい知識の普及を図るとともに、狂犬病予防法等に基づく登録、予防注射を実施した。

- 登録 93頭
- 予防注射 819頭
- 野犬・不用犬(猫)引取り 犬14頭、猫4頭

(3)浄化槽設置整備事業

生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図るため、浄化槽設置に対し補助を行った。

- 浄化槽設置整備補助金 33件 12,864千円

(4)放射能対策

○空間放射線量測定

馬頭図書館及び、小川庁舎において、測定及び結果をHP等に公表した。

- 放射線量測定器の貸し出し 1件
- 食品の放射性物質簡易検査 49件

3 公園墓地・小川墓地

公園墓地200区画及び小川墓地24区画の維持管理を行った。

4 環境保全対策

町民が健康で安全な生活を営むため、公害防止対策等の推進に努めた。

(1)河川等の水質検査の実施(37ヶ所)

(2)騒音、悪臭等の防止対策

(3)不法投棄監視員2名が、月10回の巡回監視を行った。

(4)北沢地区不法投棄物処理対策

基本設計(案)が変更されたことによる住民説明会及び環境影響評価書(案)の説明会を県と共催で開催した。また、最終処分場の理解を深めてもらうための先進地視察に協力した。

○最終処分場先進地視察

- ・吾妻東部衛生施設組合一般廃棄物最終処分場(群馬県中之条町)8回(計166名)

農 林 水 産 業 費 関 係

1 農業委員会

農業委員会等に関する法律に基づき、農業生産力の発展及び農業経営の合理化を図り、農家の地位向上に寄与することを目的に事業を行った。

(1) 農地法に係る権利の設定・移転・転用等の許認可事務とともに、農業経営基盤強化促進法に基づく利用関係の調整や農地流動化の推進活動を実施した。

○ 農地法 3 条（農地の権利異動等）	3 7 件	2 2 9 筆	24. 23ha
○ 農地法 4 条（自己農地の転用）	7 件	7 筆	0. 45ha
○ 農地法 5 条（転用での権利設定・移転）	2 8 件	3 5 筆	4. 01ha
○ 非農地証明	1 6 件	2 6 筆	4. 26ha
○ 利用集積	1 3 5 件	4 7 2 件	68. 55ha

(2) 農地の公的管理主体として、食糧の生産基盤である優良農地の確保と有効利用の促進を図るため、優良農地を対象に農地パトロールを行い、利用状況調査を実施した。

(3) 農業者年金のリーフレットを配布するなどして、制度の普及及び加入推進を行い、年金の適正な受給による農業者の老後の生活安定に努めた。

(4) 関係機関と連携し、農業経営の近代化・合理化の基礎となる農業簿記、記帳指導及び農業青色申告制度の普及推進活動を実施した。

2 農業振興事業

農業振興については、中山間地域等直接支払交付事業、多面的機能支払交付事業により地域の振興・環境保全の取り組みや農業担い手の育成など、農地利用の推進事業を行った。東日本大震災関連事業により、農産物の安全・安心キャンペーンを実施した。

イノシン等による農産物被害等の防止・生活環境の保全を図るため、獣害防止電気柵等の導入支援事業を実施した。

平成 2 6 年度より、棚田の保全・利活用活動を図るための支援事業を開始した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
中山間地域等直接支払交付事業	農地保全のための共同作業支援 急傾斜地 1 6 集落 緩傾斜地 5 1 集落	31, 749	交付事業 31, 549 推進費 200
多面的機能支払交付事業	農用地、水路、農道等の地域資源 保全のための共同活動支援 取組集落 5 集落	2, 621	総事業費 9, 987

使用済農業用生産資材適正処理推進事業	使用済み農業用ビニール、農薬等の処理推進	447	総事業費 2,510
耕作放棄地再生利用緊急対策事業	耕作放棄地の解消支援	192	総事業費 385
とちぎの集落営農確立支援事業	集落営農組織の育成支援	44	総事業費 288
地域農業マスタープラン作成事業	人・農地プラン見直し	70	
県産農産物の安全・安心PR事業	農産物直売所における農産物の安全安心キャンペーンの実施	200	総事業費 422
獣害防止電気柵導入支援事業	電気柵等の導入支援	975	総事業費 2,108
農産物モニタリング検査事業	検査農産物提供者への支援	55	
新規就農・経営継承総合支援事業	青年就農者（経営開始型）への支援	6,000	
棚田オーナー制度支援事業	棚田の保全・利活用に対し支援	300	総事業費 620
環境保全型農業直接支援対策事業	生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対して支援	64	総事業費 128
ホンモロコ養殖事業	大内久通ホンモロコ養殖組合、松野下仲ホンモロコ生産組合への助成	600	総事業費 1,661

3 畜産振興事業

J Aなす南和牛部会、酪農組合等との連携により高品質の牛肉・生乳の生産を推進した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
畜産振興事業	和牛振興事業、優良乳用後継子牛保留事業、家畜伝染病予防対策事業、畜産団体補助事業、和牛繁殖支援事業	6,294	

4 土地改良事業

農業生産基盤及び農村生活環境基盤整備のため、用排水路及び農道整備事業を実施した。また、県営馬頭中部中山間総合整備事業による事業推進を図るとともに、現地調査及び計画策定を実施した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
町単農村振興事業	町単独農村振興事業費補助金 8件	3,457	
県単農業農村整備事業	芳井地区農道整備事業 農道舗装 L=528m 測量設計一式	13,176	
	小川大工田地区水路整備事業 U型水路400*400 L=179m	3,062	うち町補助金 1,650
	小川栄町地区水路整備事業 安全防護柵工 L=166m	2,182	うち町補助金 1,110
農業基盤整備促進事業	富山農道整備事業 路線測量	9,942	繰越明許費
	富山農道整備事業 農道舗装 L=330m 測量設計	12,614	
	小川地区農業基盤整備事業費 ・浄法寺地区揚水機改修工事 ・小川上町地区用水路 L=350m	17,500	うち町補助金 2,625
地域農業水利施設ストックマネジメント事業	三川又頭首工地区整備補修工事	108,139	うち町補助金 16,140
農業集落排水事業	農業集落排水事業特別会計繰出金	33,769	
県営馬頭中部地区中山間地域総合整備事業	県営農業農村整備事業調査計画実施費負担金	5,921	

5 イノシシ肉加工事業

イノシシ肉処理加工施設を運営し、獣害の軽減及び特産品生産による地域の活性化を図った。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
イノシシ肉加工事業	受入頭数 234頭 (町内205、町外29)	11,753	イノシシ肉販売 収入 4,087

6 林業振興事業

とちぎの元気な森づくり事業により、里山の景観保全及び維持管理を行うとともに、八溝産材の需要拡大を促進することにより、地域林業の振興を図った。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
森林整備地域活動支援交付事業	施業集約化の促進 7協定 48.5ha	1,200	
	施業集約化に向けた条件整備 6協定 500ha	5,000	
とちぎの元気な森づくり事業	里山の整備 14箇所 72.2ha	14,180	
	里山の管理 26箇所 134.6ha	5,958	
	とちぎの元気な森づくり事業補助金 4箇所 17.0ha	3,980	
林道維持管理事業	鶴居峠御前岩線外3 維持・修繕	1,844	
木材需要拡大事業	八溝材使用新築住宅補助 13件	3,417	

◆ 林業施設利用状況

施設名	利用者数	備考
森林公園特産品生産施設	644人	
観光乗馬施設（ホースランド）	497人	
緑の交流館	391人	

7 放射能対策

- イノシシ肉の放射性物質検査を全頭実施した。
- 関係機関とともに農産物、林産物及び水産物における放射性物質の検査を実施した。
- 農産物の安全安心キャンペーンを実施した。

商工費関係

1 商工業の振興

商工会が中心となって実施したまちづくり事業、商店街活性化事業、商工業振興事業等について支援した。

さらに、中小企業振興策のひとつとして融資制度の利用促進を図った。

(1) 商工会支援

- 那珂川町商工会経営改善普及事業費補助金 10,986千円

- 商工業振興事業費補助金 1, 500千円
- 商工会まちづくり委員会補助金 300千円

(2) 中小企業振興資金融資状況

- 新規貸付件数 66件 234,040千円
- 信用保証料補助額 66件 4,847千円
- 特定中小企業者認定 5号 5件

2 観光の振興

那珂川町として、観光協会などの観光関連団体とともに、町内の観光施設の案内、温泉郷・料飲店等の紹介、地元特産品の宣伝及び観光イベントへの参加などに積極的に取り組み、交流人口の増加を推進し、地域の活性化に努めた。

(1) 観光関連団体への補助

- 那珂川町夏まつり実行委員会 3, 150千円
- 那珂川町観光協会 10, 729千円
- 馬頭温泉保護開発協会 900千円

(2) 主な観光施設の利用状況（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

施設名	利用人数	備考
青少年旅行村	1, 647人	
町営温泉浴場ゆりがねの湯	64, 770人	
道の駅ばとう	242, 687人	推計値
ふるさとの森公園	4, 595人	平成26年1月～12月
まほろばキャンプ場	1, 907人	

3 消費者行政

消費者被害拡大防止のために啓発冊子を作製し、役場や関係機関等の窓口に設置した。また、那珂川町地域見守りネットワーク推進協議会後、県くらし安全安心課消費者行政推進室田口氏を講師に、くらしのセミナーと題し講演会を開催し、併せて啓発劇を上演した。広範囲な啓発活動を行った。

- 消費生活相談受付件数 12件

4 開発推進

栃木県企業立地促進協議会等を通じ、情報収集に努め、企業訪問など誘致活動を行った。また、既存立地企業のフォローアップを行い、企業の定着促進を行った。

土木費関係

1 道路橋りょう整備事業

道路は、生活の利便性の向上や産業の振興に大きな役割を果たしていることから、地域間の幹線道路や生活道路を整備し、都市間を結ぶ主要幹線道路である国・県道の整備を関係機関に要望した。

(単位：千円)

事業種別	路線名等	事業内容等	事業費	備考
改良舗装	76号線	改良・舗装工事 L=605.0m W=10.0m 用地・補償 一式	150,950	うち繰越明許費 50,965
	一渡戸大鳥線	道路設計業務 L=670.0m W=11.0m	8,424	
	和見立野線	改良・舗装工事 L=330.0m W=5.0m 用地・補償 一式	22,367	
	都新道線	改良工事 L=450.0m W=10.0m 舗装工事 L=145.0m W=10.0m 補償 一式	104,724	
	上郷須賀川線	用地測量業務 L=2,000m W=7.0m	16,610	
	田山線	用地測量業務 L=430.0m W=8.0m 用地・補償 一式	12,607	
	愛宕山線	物件調査業務 L=182.2m W=5.0m	1,933	
	中津原大畑線	舗装工事 L=341.0m	6,836	
	小川運動場線	道路設計・用地測量業務 L=265.8m W=10.0m 用地買収 一式	11,890	
	橋梁長寿命化	橋梁補修工事（三輪橋） 設計業務（大松橋）	27,151	

2 地籍調査事業

那珂川町の土地の実態を正確に把握するため、国土調査法に基づく地籍調査事業（馬頭Ⅶ地区、馬頭Ⅷ地区、馬頭Ⅸ地区、和見Ⅳ地区、和見Ⅴ地区）を実施した。

事業名	事業内容	事業費	備考
地籍調査事業	調査・測量 馬頭Ⅸ A=1.11k㎡、和見Ⅴ A=0.89k㎡、 複製図作成 馬頭Ⅶ、馬頭Ⅷ、和見Ⅳ	37,322	
	数値情報化 馬頭Ⅶ、馬頭Ⅷ、和見Ⅳ	572	

3 公 園

町民の身近な交流の場として、公園の整備を行った。

(単位：千円)

事 業 名	事 業 内 容 等	事業費	備 考
新町親水公園整備工事	休憩施設、駐車場整備	1,739	

4 住 宅

町営住宅221戸、町有住宅73戸の維持管理を行い、良好な居住環境の整備に努めた。

(単位：千円)

事 業 名	事 業 内 容 等	事業費	備 考
町営谷田住宅・谷田上の原住宅換気扇設置工事	浴室換気扇設置 45箇所	3,024	
町有三枚畑住宅解体工事	2棟	3,013	
町営谷田住宅舗装工事	舗装工事 L=322.3m W=3.0m	3,380	

消 防 費 関 係

1 火災の概況

平成26年度中の那珂川町における火災出動件数は3件で、前年度に比較して6件の減であった。

発 生 日	場 所 等
4月26日	北向田地内建物火災
2月16日	大那地地内建物火災
3月30日	谷田地内建物火災

2 消防施設の整備

○ホース乾燥塔 6基

3 消防団点検・訓練関係

(1) 点検

6月 1日	那珂川町消防団夏季点検	出場率	80.5%
10月19日	那珂川町消防団内点検	出場率	64.8%
10月26日	那珂川町消防団通常点検	出場率	72.5%

(2) 訓練

7月 6日 南那須地区総合水防訓練

9月 7日 水継訓練

(3) 操法大会

6月 1日 那珂川町消防操法大会

6月29日 消防協会南那須支部操法大会

○ポンプ車操法の部

・第1分団第6部(矢又)

・第4分団第3部(久那瀬)

○小型ポンプ操法の部

・第2分団第3部(大内)

・第3分団第4部(大山田上郷)

4 防災関係

○町災害復旧等支援の状況(平成27年3月31日現在)

・町災害復旧等支援金申請件数	1, 207件
・町災害復旧等支援金支払件数	15件(1.2%)
〃 (累計)	1, 022件(84.7%)
・町災害復旧等支援金支払金額	1, 489, 660円

教育費関係

1 学校教育

(1) 小学校・中学校

文部科学省及び県教育委員会の教育施策を踏まえ、人間尊重の精神を基盤として、豊かな情操と道徳性を身につけ、国際的視野を持ち、郷土・社会に貢献しうる実践力と創造性に富む人づくりに努めた。町教育基本方針に基づき、特に地域に根ざした調和と特色ある教育行政を課題として、各校の創意工夫のもと積極的に教育の推進を図るとともに、スクールカウンセラーを配置し教育相談体制の充実を図った。

また、適正規模での児童の健全な教育環境を整備するため、馬頭西小学校の在り方について、地元、PTAに説明会を開催した。

なお、教育環境の充実と教育施設・教材備品の整備のため実施した主な事業は次のとおりである。

○スクールカウンセラー配置事業	1, 877千円
-----------------	----------

○小学校教育用コンピュータ機器借上	7, 4 2 6 千円
○小学校教材備品費	9 8 8 千円
○小学校就学援助費	3, 6 5 3 千円
○総合学習推進費	5 3 5 千円
○中学校生徒通学費補助	7 2 0 千円
○中学校教育用コンピュータ機器借上	4, 3 6 1 千円
○中学校教材備品費	1, 9 4 1 千円
○中学校就学援助費	5, 1 6 9 千円
○外国語指導助手設置費	7, 1 9 3 千円
○小学校スクールバス運転業務	3 4, 6 8 1 千円
○中学校スクールバス運転業務	1 2, 4 1 6 千円
○馬頭東小学校インターホン交換工事	2, 7 5 4 千円
○馬頭小学校遊具修繕工事	1, 2 3 1 千円
○小川小学校駐車場整備工事	1 2, 0 1 0 千円
○小川小学校太陽光発電設備設置工事	2 2, 1 0 8 千円
○小川小学校太陽光発電設備設置工事設計・監理業務	1, 7 9 3 千円
○小川小学校体プレハブ倉庫設置工事	1, 1 0 2 千円
○馬頭中学校体育館改築工事	2 8 1, 2 0 0 千円
○馬頭中学校体育館改築工事監理業務	8, 1 0 0 千円
○馬頭中学校体育館解体工事	1 2, 0 0 0 千円
○馬頭中学校体育館解体工事設計業務	1, 2 4 2 千円
○馬頭中学校体育館用備品購入	3, 8 2 9 千円
○小川中学校テニスコート補修工事	1, 1 8 8 千円

(2)通学費等補助

栃木県立馬頭高等学校の生徒の確保と維持存続を図ることを目的に平成26年度に入学した生徒に対し、通学費等の補助を行ない保護者の負担を軽減した。

○通学費等補助	3, 4 2 3 千円
---------	-------------

(3)幼稚園

幼稚園教育要領の趣旨を踏まえ、家庭では体験できない社会・文化・自然などの体験を十分にさせながら、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性を持った幼児を育てることに努めた。また、幼児教育の向上を図るため、教育内容の改善、施設の整備と教育環境の充実を図った。

○園児数の状況

- ・ひばり幼稚園 7 7 名（3歳児28名、4歳児23名、5歳児26名）
- ・小川幼稚園 3 5 名（3歳児12名、4歳児10名、5歳児13名）

○子育て支援事業

町内の2歳児とその保護者を対象に、子育て支援事業（親子にこにこクラブ）を開催した。

実施回数 9回 参加人数（延べ）55組110名

(4)学校給食センター

学校給食法の趣旨を踏まえ、学校給食センターの衛生管理に万全を期すとともに、児童生徒の心身の健全発育のため、栄養のバランスに配慮した給食を提供した。

また、学校給食を活用した食育の推進に努めた。

○給食実施状況

・小学校4校、中学校2校、幼稚園2園、児童生徒職員数1,429人

・完全給食 給食実施回数198回（うち米飯118回）

給食実施総食数 263,425食

（幼稚園は、5月より週3日の完全給食（水・木・金）、4月と月・火は牛乳のみの給食を実施。）

(5)放射能対策

○放射性物質検査

・学校給食食材の放射性物質検査

安全で安心な学校給食を提供するため、給食用食材や給食1食（まるごと）について、給食センター及び県（塩谷南那須教育事務所）所有の多機能放射線測定器により定期的に放射性物質（放射性セシウム）の検査を実施した。

2 社会教育

町民が生涯学習を実践することができるよう学習環境の形成に努めた。

また、生涯学習の観点にたつて社会教育活動を推進し、青少年をはじめ成人、高齢者を対象に各種学級、講座を開催し、学習機会の提供に努めた。実施にあたっては、指導者の養成と社会教育団体の育成を目的に学習活動を展開した。

次に、芸術文化の領域では、町民に活動の機会を提供するなど文化団体の育成と文化の振興に努めた。さらに、町民一人ひとりが郷土の歴史を理解し、郷土愛の精神を養うために地域の文化遺産に関わる学習の機会を提供した。

(1)生涯学習

男女がともに対等なパートナーとして職場・家庭・社会に参画できる条件を整備し、様々な社会慣行等が見直されるよう、家庭・学校・社会・職場等における教育・啓発活動を推進し、男女共同参画意識の高揚を図るため、「那珂川町男女共同参画計画」を策定した。

(2) 青少年教育

青少年の社会参加と体験学習を推進するために、中・高校生を対象にリーダーの養成とボランティア活動を推進した。また、青少年の健全育成に努めた。

○ジュニアボランティアズクラブの育成・指導

○青少年育成協会の育成・指導

○成人式の開催 平成27年1月11日 新成人参加者165人

(3) 家庭教育等

家庭教育学級、幼児教育学級、思春期講座を実施し、家庭教育などの重要性について理解を深めるとともに、家庭での実践を促すために親学習プログラムを実施した。

○家庭教育学級 馬頭西小学校・小川小学校・馬頭中学校

○幼児教育学級 馬頭中央保育園・大内保育園・馬頭南保育園・わかあゆ保育園
ひばり幼稚園・小川幼稚園

○思春期講座 馬頭中学校・小川中学校

(4) 高齢者教育

高齢者を対象に「シルバー大学」を開設し、集団による学習活動を通して心のふれあいと教養を深め、豊かな人生設計を形成するための学習活動を展開した。

○シルバー大学 11回 受講生18人

(5) 公民館活動

歴史学習（放送利用講座）や自然体験（ネイチャークラブ）、親子のふれあい（親子絵本づくり事業）など幅広い学習の場の提供に努めた。

また、小川公民館の管理運営に努め、地域住民や行政機関、学校、企業などによる会議や研修の場として提供した。

○放送利用講座 8回 受講生 36人

○ネイチャークラブ 2回 参加者 26人

○親子絵本づくり事業 11回 参加者 18人

(絵本展示会1回)

○小川公民館 利用件数529件 利用人数6,352人

(6) 国際交流活動

国際社会への対応と国際理解を深めるため、青少年海外体験学習派遣事業、ホースヘッズ村交流事業、ホームステイウィークエンドin那珂川の3事業を実施した。

(7) 芸術文化活動

文化祭の開催や文化団体の育成に努めた。また、馬頭東小学校で移動音楽鑑賞教室を実施した。

○文化祭の開催

種 目	期 日	場 所	出展数・参加者数
総合展	11月2日・3日	総合体育館	1, 188点
菊花展	11月1日～6日	南町駐車場	187点
菊花盆栽展	10月31日～11月4日	あじさいホール周辺	162点
邦楽民謡舞踊祭	10月25日	あじさいホール	50組
歌謡祭	11月8日	あじさいホール	87人

○南那須地区音楽祭の開催（担当：那須烏山市）

平成26年9月30日 烏山小学校体育館 参加団体数25団体

○移動音楽鑑賞教室の実施

平成26年6月5日 馬頭東小学校体育館において「神田将 エレクトーントリオコンサート」を実施

馬頭東小学校児童 約80名参加

○子どもの森の管理

(8)文化財保護事業

○文化財保護団体や文化財（技術）伝承者の育成

○文化財国庫補助事業

国指定史跡唐御所横穴史跡保存管理計画策定事業

（委員会開催・地形測量図作成）

出土文化財再整理事業

（震災被害の文化財復旧作業・国士舘大学生：40人（44日間）延べ1,760人参加）

○文化財教室の開催

小中高等学校への歴史学習支援のため文化財教室を開催

- ・ 6月5日、7月3日、7月10日、10月24日 小川中学校第1学年 57名
- ・ 7月11日、15日 小川小学校第6学年 47名
- ・ 9月25日 小川小学校第4学年 43名
- ・ 9月26日 馬頭東小学校第4学年 12名
- ・ 2月16日、20日 馬頭小学校第6学年 59名

○町内遺跡発掘調査事業

- ・ 5月24日～26日 上の台遺跡試掘調査（小川小学校駐車場造成地）
- ・ 8月4日～25日 シポレックス東遺跡試掘調査

(9)美術館の運営

美術品、資料等の適切な保存を図るとともに他館と連携しながら各種展覧会を実施した。また、調査・研究及び普及等の事業を行い、芸術その他の文化の振興に努めた。

○展覧会

会 期	展 覧 会 名	入館者数(人)
4月1日～4月13日	歌川国芳 ーみかけハコハるがとんだいゝ人だー	789
4月18日～5月18日	春季特別展 名所江戸百景展 ー広重が見た江戸の名所ー（前期）	2,784
5月23日～6月22日	春季特別展 名所江戸百景展 ー広重が見た江戸の名所ー（後期）	1,820
7月4日～8月3日	夏季特別展 福を招く！猫じゃ猫じゃ展（前期）	2,965
8月8日～9月7日	夏季特別展 福を招く！猫じゃ猫じゃ展（後期）	4,537
9月12日～10月13日	秋季特別展 北斎と広重 二大巨匠の名品展（前期）	3,219
10月18日～11月24日	秋季特別展 北斎と広重 二大巨匠の名品展（後期）	4,407
11月29日～1月18日	忠臣蔵の世界展	1,757
1月23日～3月1日	幕末・明治の錦絵から近代版画までの系譜展	1,567
3月6日～3月31日	青木コレクション展 ー徳富蘇峰と青木藤作ー	1,093
計	特別展3回、企画展4回	24,938

○町民参加型展覧会【視聴覚研修室ギャラリー】

会 期	展 名	観覧者数(人)
5月27日～6月8日	山径の会	608
7月21日～8月3日	ちいさな命の重み展	463
8月8日～8月24日	アートフォレスタ入選作品展	250
10月9日～10月13日	ノンフェールガラス工房展	380
11月20日～11月24日	写真展「写友 那珂川」	250
3月15日～3月15日	那珂川町の観光写真コンテスト表彰式	35
3月26日～3月29日	『親子絵本づくり』絵本作品展示会	200
計		2,186

○調査研究・教育普及活動

- ・講演会の開催 2回 238人参加
- ・ミュージアムトークの開催（各展覧会） 9回 234人参加
- ・ワークショップの開催 4回 61人参加
- ・第10回那珂川町児童生徒版画コンクール 応募作品数：819点

(10) 郷土資料館の運営

郷土の歴史、民俗等に関する資料を収集保存し、郷土への理解と意識の高揚を図るため、企画展等を開催した。

○展示会

会 期	展 示 会 名	観覧者数(人)
4月29日～ 6月15日	特別展 灯りとくらし	1, 6 8 4
8月 1日～ 9月28日	第17回企画展 那珂川町の林業 －豊かな森と人とのかわり－	1, 9 3 2
11月 8日～12月28日	第18回企画展 資料から見た那珂川町の温泉	1, 7 5 9

○展示会関連行事

期 日	展 示 会 名	場 所	参加者数(人)
8月 1日	講演 「森林の持つ力」	馬頭郷土資料館	2 7
8月 3日	工作教室 「えんぴつ立てをつくろう！」	馬頭郷土資料館	1 5
11月 9日	講演 「資料からみた小口村温泉」	馬頭郷土資料館	2 0

○普及啓発活動

- ・古文書講座 毎週第3土曜日開催 全12回 受講生15人
- ・連携事業 南那須特別支援学校による奉仕作業(清掃) 9月25日
- ・刊行図書 平成26年度企画展報告、佐々介三郎宗淳書簡集

○年間入館者数 9, 399人 開館日数 305日

(11) 山村開発センター

住民の各種研修・会議・集会等に利用された。

○利用件数 104件 利用人数 1, 053人

(12) 図書館

町民の生涯にわたる学習活動の拠点として、図書館資料の充実に努めるとともに図書館活動の推進に努めた。その実施にあたっては、学校、関係機関、ボランティア団体との密接な連携のもとに事業を実施し、町民の豊かな教養、情操を涵養するために積極的な文化、読書活動を展開した。

○図書館奉仕業務の充実

○図書館資料(図書・行政資料・逐次刊行物・郷土資料)の収集と充実

- ・受入冊数 4, 478冊 (うち寄贈2, 015冊)

○視聴覚資料(CD・DVD・ビデオ)の充実

- 調査相談業務(レファレンス業務)の実施と充実
- 教育・保育機関等への団体貸出の促進
- 子ども読書活動の推進
- 国立国会図書館、県内図書館等との図書館資料の相互貸借の実施と充実
- 「調べ学習」支援を中心とする学社連携体制の促進
- 図書館運営及び活動の調査と研究(図書館協議会)
- ボランティア活動(婦人・高校生)の実施と充実
- 年間利用状況

- ・登録者数 5, 220人
- ・図書貸出冊数 79, 780冊

○文化事業の開催と文化活動の推進

・お話し会	幼児～小学生対象	69回	450人
・読書会	全町民対象	24回	169人
・ブックスタート	乳幼児・保護者対象	6回	161人
・工作教室	幼児～一般対象	4回	38人
・親子読書教室	幼児・保護者対象	2回	112人
・文芸講演会	児童・保護者対象	1回	232人
・教養講座	全町民対象	3回	26人

3 社会体育

スポーツを通じて、健康で生きがいのある生活を営み、明朗で連帯感に満ちた町づくりを進めるため、町民ひとり1スポーツを目標に、スポーツ人口の拡大に努め、さらに各種のスポーツ大会、教室、研修講習会等を開催し、スポーツの普及と振興を図った。

(1) 体育施設・夜間照明施設・学校施設(体育施設)の利用状況

施設名		利用日数(日)	利用団体数	延利用人数(人)
体育施設	総合体育館	323	25	14,731
	馬頭西体育館	171	16	2,746
	小川体育館	363	28	12,886
	健武体育館	102	7	1,800
	武茂体育館	79	5	542
	谷川体育館	62	12	745
	大山田体育館	123	9	1,075

	小川南体育館		1 3 9	9	1, 5 4 0
	小川武道館		1 0 0	4	6 2 5
	小川弓道場		4 8	1	4 8 0
	馬頭運動場		2 8 3	1 9	1 4, 4 3 4
	大山田下郷運動場		1 8 0	7	4, 1 4 5
	小川運動場		1 7 2	1 1	1 2, 4 3 9
	小川南運動場		2 8 6	6	5, 0 0 1
	小川庭球場		1 8 6	5	3, 9 3 1
	那珂川町民プール		3 2	—	1, 0 9 1
	合 計		2, 6 4 9	1 6 4	7 8, 2 1 1
(うち 夜 間 照 明)	馬頭運動場		1 2 9	5	3, 6 5 8
	大山田下郷運動場		1 0 3	5	2, 3 9 5
	小川運動場		1 3 7	7	3, 9 9 7
	小川南運動場		2 4 0	5	4, 5 1 1
	小川庭球場		1 2 4	3	1, 4 5 8
	馬頭東小運動場		1 3 6	5	2, 8 3 9
	合 計		8 6 9	3 0	1 8, 8 5 8
校 体 育 施 設	馬頭小学校	校庭	—	—	—
		体育館	1 0 8	9	9 1 6
	馬頭東小学校	校庭	1 5 2	6	3, 1 5 4
		体育館	4 0	4	7 6 2
	小川小学校	校庭	—	—	—
		体育館	1 0 8	4	2, 0 7 6
	馬頭中学校	校庭	—	—	—
		体育館	6 5	2	5 5 9
	小川中学校	校庭	—	—	—
		体育館	6	4	1 3 1
	合 計	校庭	1 5 2	6	3, 1 5 4
		体育館	3 2 7	2 3	4, 4 4 4

(2) 社会体育活動の推進（各種体育行事の開催状況）

行 事 内 容	回数(回)	日数(日)	参加人数(人)
○町民各種大会 ・野球 ・ゴルフ ・ゲートボール ・アーチェリー ・登山 ・バレーボール ・剣道 ・スキー ・バスケットボール ・ソフトボール ・ソフトバレーボール ・ゆりがねマラソン大会 ・歩け歩け大会	42	65	3,485
○各種地区及び県大会 ・郡市町対抗駅伝競走大会 ・なすみなみ若鮎駅伝競走大会 ・県民スポーツ大会 ・南那須地区小学生駅伝競走大会	4	5	162

(3) 体育協会・スポーツクラブ等の育成

町体育協会専門部（19専門部）による自主活動の促進と指導運営体制の強化及び支部（31支部）の地域スポーツ活動の促進を図った。

また、スポーツ少年団（11団）や総合型地域スポーツクラブの活動支援を行った。

○スポーツクラブ(野球、ソフトボール、バレーボール、テニス、スポーツ少年団等)

- ・スポーツクラブ 78団体 1,128人
- ・スポーツ少年団 11団体 243人

○総合型地域スポーツクラブ（まほろばの里スポーツクラブ）の育成

- ・運営委員会の開催 12回
- ・定期教室 ハワイアンダンス、グランドゴルフ、卓球、3B体操、ウォーキング
ショートテニス
- ・小学生向け教室 ソフトボール、子ども遊び教室、野球、サッカー
- ・スポーツ交流会、スポーツセミナー

(4) スポーツの普及活動

- スポーツ講習会の開催
- スポーツ傷害保険の加入促進
- 生涯学習カレンダーの発行

災害復旧費関係

局地的に発生した集中豪雨により被害を受けた農地及び農業用施設について、災害復旧事業を実施した。

1 農林水産施設災害復旧事業

(単位：千円)

事業名等	事業内容	事業費	備考
町単災害復旧事業 (農地・農業用施設)	大内脇郷地区農地復旧ほか6件	1,042	

平成26年度主要施策の成果（特別会計）

ケーブルテレビ事業

ケーブルテレビ施設の適正な維持管理を行い、インターネット接続サービス、CS有料放送サービス、IP電話サービスなど情報通信サービスを提供するとともに、自主放送、文字放送により積極的な行政情報等の提供に努めた。

ケーブルテレビ施設の管理運営

○加入者件数	4,689件（77.1%）
・インターネット接続サービス	1,154件
・IP電話サービス	110件
・CS有料放送サービス	205件
・STBレンタルサービス	88件
○再放送サービス	
・地上デジタル放送	9局
・衛星BSデジタル放送	9局
・FMラジオ放送	4局
○CS有料放送サービス	
・ゴルフネットワーク外	30局
○主な事業	
・ケーブルテレビ施設指定管理業務	164,700千円
・ケーブルテレビ機器更新業務	118,692千円
・伝送路移設工事	40,749千円
○IT講習会	
・ビデオ撮影講習会	6回
○主な自主制作番組	
・NewsなかがわTOWN	収録30回 放送150時間／月
・企画番組	26回
○生中継番組	
・町議会定例会、臨時会	12回
○企画番組	
・那珂川の四季	1回
・中学校入学式（馬頭中、小川中）	2回

・中学校卒業式（馬頭中、小川中）	2回
・みんなで子育て わんぱく広場	9回
・那珂川町新採用職員紹介	1回
・花の風まつり	1回
・リクエストアワー	6回
・南那須地区音楽祭	2回
・海外体験学習 ホースヘッズ2014	1回
・ハロー元気っこ	2回
・成人式	1回
・各保育園運動会	4回
・各幼稚園運動会	2回
・各小学校運動会	4回
・各中学校体育祭	2回
・まほろば太鼓定期演奏会	1回
・うた那珂カラオケのど自慢	2回
・JCC三人娘が行くIn那珂川町	1回
・ネイチャークラブ サマーキャンプ	1回
・ホースヘッズ村親善訪問団総集編	1回
・シルバー大学総集編	1回
・那珂川町第九を歌う会演奏会	1回
・立志式（馬頭中、小川中）	1回
・平成27年春 町長に聞く	1回

特別企画番組

- ・ニュースダイジェスト（上半期、下半期）
- ・新春あいさつ（町長、議長、教育長、JA、森林組合、商工会、）

○その他の番組

- ・県政のコンテンツ番組 3タイトル
- ・グリーンチャンネル
- ・サイエンスチャンネル

○文字放送

- ・文字放送（無料） 266件

○広告放送

- ・文字放送（有料） 18件
- ・年賀文字放送(有料) 8件
- ・映像放送 6件

国民健康保険事業

1 療養の給付等

療養諸費費用額負担の状況は、次のとおりである。

(単位：千円)

区分	項目	件数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
一般被保険者	療養の給付	74,200	1,597,925	1,156,362	403,402	38,161
	療養費	2,284	17,243	12,417	4,506	320
	計	76,484	1,615,168	1,168,779	407,908	38,481
退職被保険者等	療養の給付	6,855	126,655	88,663	37,116	876
	療養費	176	1,331	932	399	-
	計	7,031	127,986	89,595	37,515	876
合計		83,513	1,743,154	1,258,374	445,423	39,357

2 その他の給付状況

被保険者の出産、死亡及び高額療養費に対して、次のとおり支給した。

○出産育児一時金	13件	5,460千円
○葬祭費	37件	1,850千円
○高額療養費	2,212件	168,533千円
・一般	2,105件	156,771千円
・退職	107件	11,822千円

3 国保世帯数、被保険者の状況

○平均世帯数	3,120世帯
○平均被保険者数	5,938人

4 保健事業関係

被保険者の健康保持増進と医療費適正化対策の状況は、次のとおりである。

○特定健診	1,645名
○特定保健指導	70名
○医療費通知	15,153通(6回実施)
○人間ドック	322名

・介護老人福祉施設	1, 989件	444, 661千円
・介護老人保健施設	538件	142, 950千円
・介護療養型医療施設	88件	31, 305千円
○居宅介護福祉用具購入費	56件	1, 395千円
○居宅介護住宅改修費	39件	4, 379千円
○居宅介護サービス計画給付費	6, 423件	82, 908千円
○介護予防サービス給付費	934件	24, 577千円
○地域密着型介護予防サービス給付費	23件	1, 735千円
○介護予防福祉用具購入費	9件	141千円
○介護予防住宅改修費	4件	695千円
○介護予防サービス計画給付費	744件	3, 193千円
○高額介護サービス費	2, 959件	29, 755千円
○高額医療合算介護サービス費	157件	4, 501千円
○特定入所者介護サービス給付費	2, 664件	90, 644千円

4 地域支援事業

要支援・要介護状態になる前からの介護予防を推進するとともに、地域における包括的・継続的なマネジメント機能を強化する観点から、以下の事業を実施した。

(1) 介護予防特定高齢者施策

要支援・要介護になるおそれの高い者等の把握と介護予防事業（通所型・訪問型）を実施した。

○二次予防事業における対象者把握事業

検診申し込みと合わせて、65歳以上に「基本チェックリスト」を配布・回収し二次予防事業における対象者の把握決定を行った。

・基本チェックリスト実施者		696人
・医療機関検診（参加の可否確認）	7～9月	1, 040人

○通所型介護予防事業

把握された特定高齢者を対象に、「運動機能の向上」、「栄養改善」、「口腔機能の向上」を目的とした介護予防教室を実施した。

・前期教室	15回	218人
・後期教室	15回	191人
・転ばん運動教室（継続）	27回	537人
・運動サロン（馬頭、小川、11区、芳井）	40回	364人

○訪問型介護予防教室

把握された閉じこもり、認知症、うつ等のおそれのある特定高齢者を対象に、専

門医による相談会と保健師による訪問を実施し、必要な相談、指導を実施した。

- ・精神保健相談会 12回 32人(うち高齢者5人)
- ・保健師による訪問指導 58人

(2)介護予防一般高齢者施策

一般高齢者を対象として、介護予防に関する知識の普及・啓発と、介護予防ボランティアの育成を行った。

○介護予防普及啓発事業

各単位老人クラブや町社会福祉協議会の事業と連携し、転倒予防のための運動指導を実施した。

- ・那珂川おたっしや会 32回 391人
- ・ふれあいいいきサロン(中央、各地区) 9回 95人

○地域介護予防活動支援事業

介護予防ボランティア「ほっとなかがわ」の育成と教室への協力。

- ・新規ボランティア研修会 2回 14人
- ・介護予防ボランティア・スキルアップ研修・視察研修 3回 27人
- ・サロン運営ボランティア養成講座 13回 135人
- ・介護予防教室への協力 99回 494人

(3)介護予防ケアマネジメント事業

高齢者及び要介護認定において要支援1・2となった対象者の介護予防プランの作成を実施した。

- 高齢者介護予防プラン作成(二次予防) 37人
- 要支援1・2の者の居宅介護予防支援 延616件(内委託134件)

(4)総合相談支援事業

介護保険その他の保健福祉サービスに関する相談や高齢者虐待に対する相談、指導の実施と介護支援専門員への指導

- 介護相談件数 348件
- 高齢者虐待対応 3件
- 権利擁護(相談件数) 2件

(5)包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

介護支援専門員への助言、指導と処遇困難事例のケース検討会の開催を実施した。

- 事例検討会の開催 実人数22人(延59人)

(6)任意事業

- 地域自立生活支援事業(生活援助員派遣事業)
高齢者等へのホームヘルパー派遣

時間：67時間 委託先：那珂川町社会福祉協議会

○家族交流会（ほっとすぺーす）

専門医による「認知症の基礎知識」の講話や、精神保健福祉士による対応の仕方の講話、又認知症の方が利用する施設の見学等を実施。介護家族者交流の場とする。

開催回数：10回 参加者：113人

○認知症サポーター育成事業

「認知症サポーター講座」を実施し、地域で認知症者を支えるサポーターの育成を図った。

開催回数：2回 参加者：78人

○介護事業者ネットワーク会議

開催回数：5回 参加者：114人

○紙おむつ購入助成事業

在宅で常時紙おむつを使用する要介護1以上の者に対し、紙おむつ購入に要した経費を助成した。 558件 6,123千円

○地域包括支援センター運営協議会の開催

地域包括支援センターの活動状況の実績報告及び、次年度の活動予定の承認
開催日：平成27年3月19日

下水道事業

公共用水域の水質保全と健康で快適な生活環境の確保のため、下水道整備の実施及び施設の維持管理に努めた。

概要については、次のとおりである。

(1) 整備事業

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
公共下水道事業	管渠工事L=34.0m（小川地内） （硬質塩化ビニール管φ100）	692	
	管渠工事L=32.0m（馬頭地内） （硬質塩化ビニール管φ100）	864	
	管渠工事L=44.0m（馬頭地内） （硬質塩化ビニール管φ125）	843	
	舗装復旧工事L=57.0m（小川地内）	951	
	公共ます設置工事2箇所（馬頭地内）	326	

(2) 施設管理の状況

項 目	単位	馬 頭 処 理 区	小 川 処 理 区
処理区域面積	ha	1 0 5	8 4
処理区内人口	人	1, 8 0 8	2, 7 2 7
水洗化人口	人	8 3 0	2, 3 2 4
水洗化率	%	4 5. 9	8 5. 2
水洗化戸数	戸	3 8 8	8 7 8
年間処理水量	m ³	1 1 6, 6 8 9	2 8 1, 3 3 5
1日平均処理水量	m ³	3 1 9	7 7 1

農業集落排水事業

農業用水の水質保全、生活環境の改善を図るため、施設の維持管理に努めた。

概要については、次のとおりである。

項 目	単位	北 向 田 地 区	三 輪 地 区
処理区域面積	ha	3 3. 0	1 6. 3
処理区内人口	人	4 2 5	3 2 9
水洗化人口	人	4 0 9	3 0 9
水洗化率	%	9 6. 2	9 3. 9
水洗化戸数	戸	1 3 7	9 3
年間処理水量	m ³	7 1, 5 8 4	3 0, 7 1 8
1日平均処理水量	m ³	1 9 6	8 4

簡易水道事業

簡易水道事業として供用されている8施設における水道水の安定供給および施設の維持管理に万全を期した。また、渇水対策として昨年度より実施してきた大田原市との緊急連絡管布設工事が完了した。

(1) 主な整備事業等

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
白久地内送配水管布設替工事 3工区	HPPEφ100、L=272.7m(送水管) HPPEφ100、L=271.3m(配水管) 消火栓 1式	11,037	
白久地内送配水管布設替工事 4工区	HPPEφ100、L=339.3m(送水管) HPPEφ100、L=339.6m(配水管) HPPEφ75、L=14.0m(配水管)	9,979	
矢又地内減圧弁交換工事	減圧弁φ75 1式 仕切弁φ75 1式	2,700	
南部配水池進入路路面排水工事	VUφ100、L=54.0m U型側溝300A、L=8.0m 舗装工 1式	4,060	
小砂地区導水管移設・緊急連絡管布設工事	DIP(GX)φ100、L=159.3m(導水管) HPPEφ75、L=158.7m(配水管)	28,112	
小砂立野地内配水管布設替工事	HPPEφ75、L=339.7m 仕切弁φ75 1式	7,560	
南部取水井取水ポンプ交換工事	取水ポンプ 2基 φ50mm	2,520	
中部浄水場高圧気中開閉器交換工事	高圧気中開閉器 1式	1,512	
大月橋橋梁添架仮設工事	SUS100A、L=44.1m(仮設管)	2,041	

(2) 施設管理の状況

項目	小砂地区	富山地区	矢又地区	大那地区	中部地区	北部地区	南部地区	西部地区	計
給水人口 (人)	1,108	477	218	229	3,520	1,180	1,342	222	8,296
給水戸数 (戸)	376	111	77	52	1,356	342	458	80	2,852
年間総配水量 (m ³)	100,057	24,750	22,987	9,510	379,962	94,991	124,393	23,018	779,668
年間総給水量 (m ³)	81,023	21,980	19,057	8,320	316,628	83,493	104,792	20,635	655,928
有収率(%)	80.98	88.81	82.90	87.49	83.33	87.90	84.24	89.65	84.13
1日平均配水量 (m ³)	274	68	63	26	1,041	260	341	63	
1日平均給水量 (m ³)	222	60	52	23	867	229	287	57	
1人1日当り平均配水量 (ℓ)	247	142	289	114	296	221	254	284	
1人1日当り平均給水量 (ℓ)	200	126	239	100	246	194	214	255	